

京都ツウ・ウォーク



東福寺三門(国宝)

第5回 『京の“名門”を振り仰ぐ』 ～荘厳にたたずむ門を訪ねて～

長い歴史を経て今もなお威容を誇る京の門。じっくりと見上げてみると、建築手法や装飾など、時代によって異なる多彩な様式を発見できます。今回は日本最古の「東福寺三門」など、歴史的いわれや価値のある“名門”をご案内します。

コース <約4.5km>

七条駅

▼約10分

1 豊国神社

▼約10分

2 智積院

▼約5分

3 三十三間堂

▼約20分

4 東福寺

▼約5分

鳥羽街道駅

“名門”ひしめく京都

国宝三唐門と呼ばれる豊国神社・西本願寺・大徳寺の唐門、京都三大門(諸説あり)と言われる南禅寺三門・知恩院三門・仁和寺二王門などの他、日本最大級で最古の東福寺三門、歴史の授業にも登場した京都御所給御門など、著名な門が数多く残っています。

2011年10月現在

とよくにじんしゃ

1 豊国神社

一般に「ほうこくさん」の名で親しまれている、豊臣秀吉をまつる神社です。国宝の唐門は伏見城の遺構と伝えられ、二条城から南禅寺の塔頭・金地院を経て、ここに移築されました。

●075-561-3802

ちしゃくいん

3 智積院

真言宗智山派総本山で、南北朝の頃の創建です。東大路通に面した総門は、新しく住職が就任する際にのみ開門され、通常は閉められたままです。

●9時～16時
●075-541-5361

さんじゅうさんげんどう

2 三十三間堂

正式には蓮華王院と言い、南大門は重要文化財に指定されています。

●8時～16時30分(受付)
※11月16日～3月は9時～15時30分
●大人600円・中高生400円・小学生300円
●075-525-0033

とうふくじ

4 東福寺

臨濟宗東福寺派の本山。国宝の三門や、紅葉の名所・通天橋など、貴重な建築が多く残っています。

●9時～15時30分
※11月は8時30分～16時
●075-561-0087